

Vol. 134

北見赤十字病院 がんサロン ほほえみ

ほほえみ通信

2020/9/30 発行

第134回 ほほえみ 開催

9月16日(水)第134回 ほほえみを開催しました。
今回は2名の方が参加してくれました。

参加に際しましては、感染予防対策のため手指消毒・検温・連絡先の確認(感染予防にのみ使用します)をさせていただいておりますので、ご協力をお願い致します。

がんサロン“ほほえみ”
開催にあたって

- *皆様のご使用になる前に、机・椅子・ドアノブなど、手が触れる部分を消毒してあります。
- *30分おきに、換気をさせていただきます。
- *マスクは付けたままでご参加下さい。
- *石鹸で手を洗った後に、消毒液を付けていただきます。
- *参加者名簿に名前と電話番号の記載をお願いいたします。

次回のほほえみは、10/21(水)14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となります

【がんサロン事務局より】

『“コロナ”の時代のがん検診』

(がん体験記)

新型コロナウイルス感染防止のため、未だ病院は面会ができないようだ。入院患者の方たちは、さぞかし寂しく心細い思いをしているのではないかと思う。

そんな中、感染が怖くてなかなか出かけられず、病院に来なければならない人たちが受診さえも控えていると聞いたことがある。

治療もそうだが、“がん検診”を受ける人たちも減っているのだろうか。

がんは、「早期発見・早期治療が大切」と言われている。早くにがんを見つければ、完治する可能性があるからだ。

逆に進行してからでは、命にもかかわってくる。

そもそも日本のがん検診率は、先進国の中でも低い。さらにこのコロナで検診を受ける人が減ることになれば・・・と考えると不安だ。

そんな私も、今年はまだ検査を受けていないのだが・・・。

(北海道/女性/乳がん/がん患者本人)